

木戸川コナラ希少個体群保護林

希少-11

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 磐城森林管理署
所在地	福島県 双葉郡 楡葉町
面積	108.23ha
設定年	1978(S53)年
保護林の概要 (設定目的)	中間温帯域に成立しているモミが混在したコナラ天然林で、学術上、また、遺伝資源の確保上貴重である。このため、モミとコナラが混在する希少な個体群を保護するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2016年、2021年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、コナラ群落とモミ群落の生育地において調査プロットを計4箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用。
結果概要	森林調査について、ナラ枯れ被害によるコナラの枯損等が確認された。保護林内のコナラ林についてはモミ林へと遷移が進行しつつある状況であったが、次世代を担うコナラの稚樹も確認された。保護林内及び保護林周辺の被害状況に留意しながらモニタリングを継続していくことが必要である。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。